

【学校教育目標】

ふるさとを愛し 心豊かで たくましく 共に学び合う 生徒の育成

《身に付けたい資質・能力》 相互理解・共感力 伝え合う力 考動力

教室では学べない貴重な体験をしました

福祉体験学習 (3年)



9月に入り、6日(金)・7日(木)の2日間、3年生は村内のこがね保育園と渡保育園のご協力により福祉体験学習をさせていただきました。(左写真)

働く意義や職業に対する意識の高揚、家庭科での保育学習や本村の福祉への理解をより深めました。日頃?なかなか見せない子どもたちの輝く笑顔が印象的でした。

同月の7日(木)・8日(金)の2日間、1年生はあしきた青少年の家へ集団宿泊学習に行ってきました。(右写真)

日頃なかなか目にしない海での海浜活動、集団で宿泊を伴う生活を体験し、さらには水俣病についての理解も深めることができました。自分の役割をしっかり果たし、主体的に行動できました。

集団宿泊学習 (1年)



思いをつなぐ走りを目指して練習中



来月の13日(金)に行われる球磨人吉中体連駅伝競走大会へ向けて、自ら立候補し、夏休みの自主トレから現在の練習に取り組んでいる精鋭たちが「球磨中学校として記憶に残る走り」をしようと頑張っています。その思いは日を追うごとに強くなり、まとまりを感じるようになってきました。当日は、必ずその思いを襷に込めつないでくれると期待しています。詳細は次月号でお知らせします。

小中連携事業(保健体育)

26日(火)には、小中連携事業のひとつである「保健体育の授業」を本校の那須 純生 教諭が行いました。体育の授業においてとても必要とされる集団行動の一部を短い時間でしたが、渡小と一勝地小の6年生に伝授しました。子どもたちは、多少戸惑いながらも少しずつ身に付けていました。

「体操隊形にひらけ! もとの隊形にもどれ!」「回れ右!」「右向け右! 左向け左!」「その場足踏み始め! 全体進め! 全体止まれ! 回れ右前へ進め!」等々



10月の行事

- 2日(月)~31日(火); 冬服移行期間
- 6日(金); 第2回英語検定
- 10日(火); くまむら挨拶の日
くまむら一周の旅(1年)
- 13日(金); 郡市中体連駅伝競走大会
- 17日(火); 小中連携事業
「認知症サポーター講座」
- 23日(月)~25日(水); 2年修学旅行
- 24日(火)・25日(水); 3年共通テスト
- 30日(月)~; 文化祭取組開始

※都合により変更もあります。